

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2026年 第197号 令和8年3月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 勝浦市議会表彰



特集記事	2・3 P	委員会活動等	8~10 P
新年度予算概要・		一般質問	11~15 P
予算審査特別委員会	4・5 P	きみの未来、あなたの未来	
審議結果	6・7 P	議会のうごき 編集後記	16 P

令和8年5月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

勝浦市議会表彰は、令和7年1月1日から12月31日を対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な者を表彰する制度で、今回は、第8回の表彰式となります。

特集記事

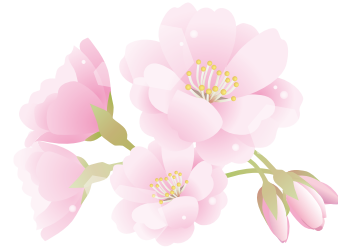
勝浦市議会表彰

特集記事第43回は、勝浦市議会表彰式についてお知らせします。

表彰式

日時 令和8年2月26日 午前10時

場所 勝浦市議会議場



受賞者 (※ 該当する受賞の内容)

団体の部・スポーツ部門

豊浜SBC

第36回千葉県小学生男女ソフトボール選手権優勝

第42回関東小学生男子ソフトボール大会出場等



団体及び個人の部・スポーツ部門

勝浦ライフセービングクラブ

勝浦小学校 清水 里夏 さん

第22回全日本ジュニアライフセービング選手権大会 U12 女子ビーチリレー(団体) 第3位等(団体)

第51回全日本ライフセービング選手権大会 ニッパーボードレース(個人・女子) 第3位(個人)



個人の部・スポーツ部門

勝浦中学校 おびなた たいせい 大日方 泰成 さん まなと 関 真那斗 さん

第55回関東中学校ソフトテニス大会 男子個人戦ペアの部 2回戦進出
令和7年度千葉県総合体育大会ソフトテニス大会 男子個人第5位



勝浦中学校 笠原 ^{こまち}小真千さん

第49回関東中学校水泳競技大会
200M背泳ぎ、200M個人メドレー
出場等



勝浦中学校 笠原 ^{おとめ}乙姫さん

第49回関東中学校水泳競技大会
200M個人メドレー、400M個人メドレー
出場等



個人の部・芸術部門

総野小学校 磯野 利奈さん

第33回神奈川県硬式空手道大会
女子小学低学年組手の部 優勝等



上野小学校 古市 ^{こいち そう}蒼さん

第59回弘法大師奉賛高野山競書大会
高野山管長賞



上野小学校 古市 ^{こいち ひかり}光さん

第59回弘法大師奉賛高野山競書大会
全日本書道連盟賞



上野小学校 滝口 ^{ゆうのすけ}由乃亮さん

令和7年度国土と交通に関する図画コンクール 佳作



表彰選考委員

委員長：戸坂 健一
委員：末吉 定夫

副委員長：久我 恵子
渡辺 ヒロ子 狩野 光一 岩瀬 洋男

勝浦市の新年度予算が決まりました！

令和8年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算はその年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、131億5,700万円で、前年度当初予算と比較して5.4%の減額となりました。

特別会計当初予算の規模は、52億9,986万円で、前年度当初予算と比較して1.8%の増額となりました。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

131億5,700万円

特別会計予算

52億9,986万円

予算総額

184億5,686万円

会計別予算の内訳表

会計区分	当初予算額		増減率	説明	
	令和8年度	令和7年度			
一般会計	131億5,700万円	139億1,100万円	△5.4%	市の基本的な仕事をするための会計です。	
特別会計	52億9,986万円	52億757万円	1.8%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です。	
特別会計の内訳	国民健康保険(事業勘定)	23億円	22億6,800万円	1.4%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です。
	国民健康保険(直営診療施設勘定)	6,374万円	6,370万円	0.1%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です。
	後期高齢者医療	4億2,695万円	3億6,040万円	18.5%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です。
	介護保険	25億917万円	25億1,547万円	△0.3%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です。
合計	184億5,686万円	191億1,857万円	△3.5%		

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

詳細については、「広報かつうら4月号」の掲載をご覧ください。

令和8年度一般会計、各特別会計の予算を審査するため、7人の委員による「予算審査特別委員会」を設置し、3月12日及び13日の2日間、委員会を開会、その審査を実施しました。

委員長：寺尾 重雄 **副委員長：**松崎 栄二
委員：岩瀬 義信 久我 恵子 佐藤 啓史 鈴木 克己 戸部 薫

審査の結果、令和8年度勝浦市一般会計予算については全員賛成、各特別会計の3件については賛成多数で可決し、最終日の本会議で委員長報告され、全て可決されました。

主な事業の質問と答弁（要約）

一般会計予算（歳入予算）

- Q 財政調整基金繰入れに伴う同基金の管理について
A 令和8年度末の基金残高は約4億800万円程度となる見込みであるが、令和7年度決算時の剰余金積立て等により、標準財政規模の1割程度という一般的に望ましい水準は確保できる見通しである。

一般会計予算（歳出予算）

- Q ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業における新規返礼品の検討について
A 生活防衛型の返礼品としてお米に注力するほか、経費率基準の改正を踏まえ、需要が高まっている宿泊・体験型の返礼品に一番の期待を寄せている。
- Q 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）の現状等について
A 現在のサポート会員は8名であり、利用促進に向けてはサポート会員の増員が課題となっている。
- Q 夷隅郡市広域市町村圏事務組合水道事業補助金の内容と実施時期について
A 国の交付金を活用し、水道料金軽減支援事業として5ヵ月分の水道基本料金の半額分を補助し、料金引下げを図るもので、県による同事務組合への支援措置後の実施を予定している。
- Q かつうらデカ盛り応援券事業の目的と内容について
A 物価高騰の影響緩和と生活支援のため、国の交付金を活用し、基準日時点での全市民に1人1万円分のクーポン券を配布するもので、6月中旬以降の配布を予定している。
- Q 鳥獣被害防止対策事業の強化について
A 被害防止対策資材の購入費補助や罠の設置を現在行っているが、生活圏での被害防止に向け、今後さらなる対策の強化を検討していく。
- Q 中高生海外研修助成事業の選考方法と対象について
A 助成要件への合致を審査して選考する。受入れ交換留学生も助成要件に合致すれば対象となるが、受入れ家庭等への支援は、目的や実績を鑑みると現時点では難しいと考える。

国民健康保険特別会計（歳出予算）

- Q 国民健康保険特別会計におけるデジタル端末活用の目的と内容について
A 生活習慣病リスクの高い70名を対象に、端末で健康状態を継続測定し、健康意識の向上と発症・重症化リスクの低減を図るものである。

令和8年3月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期：2月26日から3月17日まで20日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について）		承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度勝浦市一般会計補正予算について）		承認
議案第3号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第4号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第5号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第6号	令和7年度勝浦市一般会計補正予算		可決
議案第7号	令和7年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算		可決
議案第8号	令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決
議案第9号	令和7年度勝浦市介護保険特別会計補正予算		可決
議案第10号	工事請負変更契約の締結について		可決
議案第11号	勝浦市過疎地域持続的発展計画の策定について	総務文教	可決
議案第12号	勝浦市職員の大学院派遣研修に関する条例の制定について	総務文教	可決
議案第13号	勝浦市犯罪被害者等支援条例の制定について	総務文教	可決
議案第14号	勝浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第15号	勝浦市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第16号	勝浦市スポーツ施設設置管理条例及び勝浦市芸術文化交流センター設置管理条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第17号	勝浦市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第18号	勝浦市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第19号	令和8年度勝浦市一般会計予算	予算審査	可決
議案第22号	令和8年度勝浦市介護保険特別会計予算	予算審査	可決
議案第23号	動産の買入れについて		可決
議案第24号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて		同意

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

令和8年3月定例会

議案の賛否（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議案 番号	件 名	付託 委員会	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				戸 部 薫	渡 辺 ヒロ子	岩 瀬 琢弥	長 田 悟	岩 瀬 清	鈴 木 克己	狩 野 光一	久 我 恵子	寺 尾 重雄	戸 坂 健一	佐 藤 啓史	岩 瀬 洋男	松 崎 栄二	岩 瀬 義信	末 吉 定夫
議案 第20号	令和8年度勝浦市国民健康 保険特別会計予算	予算審査	可決	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案 第21号	令和8年度勝浦市後期高齢者 医療特別会計予算	予算審査	可決	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席（棄権）、「除」は除斥、「-」は議長を表します。
 ※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

この交付金は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じて地方創生を図るため、地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるように創設された国からの交付金です。

①かつうらデカ盛り応援券事業 161,687,000円

地域経済の消費を下支え及び生活支援のため、全市民向けに勝浦市内の店舗で使用できる商品券を1人につき10,000円（500円券×20枚）を発行・配布します。

②学校給食費補助事業 8,940,000円

③省エネ家電購入支援事業補助金 4,000,000円

最新の目標年度において省エネ基準達成率100%以上の家電製品の製品代金、工事費用の3分の1以内、上限50,000円を1世帯1回。

④水道料金軽減支援事業 51,332,000円

水道料金基本料金の半額を5ヵ月分減免します。

⑤介護サービス事業所への支援 8,184,000円

⑥障害福祉サービス事業所への支援 1,176,000円

●トピックス その2

議案第16号 勝浦市スポーツ施設設置管理条例及び勝浦市芸術文化交流センター設置管理条例の一部を改正する条例の制定について

勝浦市と鴨川市の公の施設を相互の市民及び団体が、それぞれの市内料金で利用できるようになりました。

(市外住民や団体の「市外割増使用料」は無くなります)

○対象施設

勝浦市 → ①荒川テニスコート ②芸術文化交流センター

鴨川市 → ①鴨川市総合運動施設 ②小湊さとうみ学校

○開始時期

令和8年4月1日から相互利用の開始

3月議会では、勝浦市と鴨川市との間で、住民サービス、利便性の向上及び住民相互の交流促進を図るとともに、施設の利用促進、有効活用を図ることを目的に、関係する条例の改正案が全員賛成で可決されました。

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

- ・ 議案第11号 勝浦市過疎地域持続的発展計画の策定について
- ・ 議案第12号 勝浦市職員の大学院派遣研修に関する条例の制定について
- ・ 議案第13号 勝浦市犯罪被害者等支援条例の制定について
- ・ 議案第14号 勝浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第15号 勝浦市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第16号 勝浦市スポーツ施設設置管理条例及び勝浦市芸術文化交流センター設置管理条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 陳情第1号 東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情

総務文教常任委員会には議案6件、陳情1件が付託され、3月10日に委員会を開催し審査を行いました。付託された議案6件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。陳情1件は賛成多数で採択しました。この審査結果を3月17日の本会議で委員長が報告しました。

産業厚生常任委員会

- ・議案第17号 勝浦市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第18号 勝浦市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について

産業厚生常任委員会には以上の議案2件が付託され、3月11日に委員会を開催し審査を行いました。付託された議案2件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。この審査結果を3月17日の本会議で委員長が報告しました。

議会運営委員会

- ・陳情第2号 議会改革に伴う議員定数 更なる削減を求める事に関する陳情

議会運営委員会は、3月11日に委員会を開催し審査を行い、付託された陳情第2号につきまして賛成少数により不採択とすべきものと決定いたしました。この審査結果を3月17日の本会議で委員長が報告しました。

広報広聴常任委員会

広報広聴常任委員会では、勝浦市議会だより「みんなのギカイ」を本年8月発行号からリニューアルする方向で検討を行っています。

長年にわたり行ってまいりました市民団体の皆様との対談に変わり、市より提案された議案の内容や、本会議や各委員会で行われた議員と市側とのやり取り等を掲載していく方向で考えております。

どのような誌面になるか、どうかご期待ください。

行政視察受入～本市の取り組みを全国へ～

令和8年1月及び2月の2ヵ月間にわたり、全国から4自治体の委員会及び会派の皆様が行政視察のために来勝されました。

視察当日、参加者の皆様は本市の施策内容や課題解決に向けた取り組み等について、担当者の説明に非常に熱心に耳を傾けられていました。質疑応答の場面では、現場の状況に即した鋭い質問が飛び交い、同席した本市市議会議員や議会事務局にとっても、他自治体の視点に触れる大変有意義な意見交換の場となりました。

また、今回の受入にあたっては、勝浦漁業協同組合、JAXA勝浦宇宙通信所、勝浦市観光協会及びかつうら朝市の会の皆様に多大なるご協力をいただきました。現場での実務的な説明や施設案内により、より深く本市の現状を理解していただくことができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本市議会では、今後もこうした交流を通じて地域の魅力を発信するとともに、全国の好事例を学び、より良いまちづくりに努めてまいります。



1月22日
静岡県西伊豆町議会 第2常任委員会
視察内容：勝浦漁港、かつうら朝市
勝浦宇宙通信所現地視察



1月27日
静岡県沼津市議会 会派 志政会
視察内容：空き校舎活用対策事業について



2月9日
宮城県柴田町議会 会派 幸政会
視察内容：小中学校の学校給食について



2月10日
青森県八戸市議会 会派 きずなクラブ
視察内容：朝市の活性化について
朝市を中心とした観光について
勝浦市の観光施策について

市政の「目」が聞きたい

一般質問



3月4日・5日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

3月4日				3月5日			
渡辺ヒロ子議員	久我恵子議員	佐藤啓史議員	長田 悟議員	鈴木克己議員	戸部 薫議員	岩瀬 清議員	狩野光一議員
①市長の任期満了を控えた市政運営の総括と次期市政への展望について	①防災井戸の設置調査について ②災害時の情報伝達について	①市の広報・プロモーションについて ②包括連携協定について	①令和7年度当初予算における主な事業の実績状況及び本市における明るい兆し事業について ②地上デジタル放送の難視聴地域解消策の進捗状況について ③高校生等通学定期購入費補助事業の検討について	①高齢者への生活支援、買い物困難者に対する対策について ②障がい者の自立に向けた取り組みへの対策について	①本市の学校教育についての課題、及び解決の方策について ②教育環境、教育施設・設備の充実について	①勝浦市の農政について ②勝浦市の教育行政について	①市営漁港の管理について ②令和7年度の新しい取り組みについて

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



渡辺ヒロ子議員

市長の任期満了を控えた市政運営の総括と次期市政への展望について

Q 市政4年間の総括と次期市長選への考えは。

A 子育て支援や安全安心の確保に取り組み、子ども未来応援課の設置など一定の基盤を整えてきた。こうした取り組みをさらに前へ進めるため、次期市長選に出馬する。

Q 最も重要な課題をどう捉えているか。

A 防災を最重要課題と位置づけ、避難体制やインフラ整備に取り組んできた。また、市内経済の活性化と人口減少対策として、今後もさらに定住促進や雇用の場の確保にも力を入れていく。

Q 長年の課題であったごみ・し尿処理広域化の



現状は。

A 白紙となっていた計画に改めて向き合い、関係自治体との対話を重ね、市原市との広域処理に合意することができ、長年の課題が前進しつつある。

Q 観光施策の取り組みと成果について。

A 情報発信の強化や関係機関との連携を進める中で、観光客は着実に回復してきた。海中公園周辺の整備なども進み、地域全体の魅力向上につながりつつある。

Q 行川アイランド再開の現状と、民間連携による取り組みについて。

A 就任直後から企業と対話を重ね、長年停滞していた行川アイランド再開計画が動き出し、設計段階に至った。新たな観光拠点として、再生へ

の道筋が見えてきた。また、商業施設の進出や旧校舎の活用など、具体的な動きが生まれ、地域の活力や雇用につながる広がり期待される。

Q 世代間のバランスをどう図りつつ、高齢者支援に取り組んでいくのか。

A デマンド交通の拡充や移動販売の導入などにより、移動や買物の支援を進めてきた。今後も地域で安心して暮らせる環境づくりに取り組む。

Q 市政運営を踏まえ、今後に向けた決意を伺う。

A これまで築いてきたつながりを大切にしながら、積み重ねてきた取り組みを着実に実らせ、次の世代にしっかりとつなぐ。まちづくりを進めていきたいと思います。





久我恵子議員

防災井戸の設置調査について

Q 令和7年3月議会において「防災井戸の設置及び指定」について質問した。市は共助及び地域防災力を強化するために防災井戸の設置に向けた取り組みが必要であると答弁があった。しかし、現在まで防災井戸の設置は進んでいない。設置に向けた取り組みについてお聞きします。

A 災害発生後の避難生活において生活用水の確保が困難になることから、代替え水源の確保が重要であると考える。現在、自主防災組織が設立されている16区に対して聞き取りを進めている。今後、各区に調査を広げたいと考える。



Q 災害時に誰もが利用できるよう「災害協力井戸」の登録制度についても進める必要があると考える。また、登録に向け、

停電時の対策として手動ポンプの設置費用等に補助金等の助成が必要と考えるが、これについてお伺いします。

A 災害協力井戸登録制度についても導入に向けて進めていく考えである。また、手動ポンプの設置費用等の助成については停電時に活用が図られることから、地域防災力を高めるために必要と認識している。補助については先進事例を参考に情報収集に努めるが、孤立集落対策事業においても地域が実施する事業として対応できるので、地域においても検討をお願いしたい。

いたい。

災害時の情報伝達について

Q 千葉県は令和7年4月に災害情報等を音声で確認できるスマートフォンアプリ「ユニボイスブラインド」を導入した。視覚に障がいのある方や高齢者への支援のため、「ユニボイスブラインド」の周知が必要と考える。

A 誰もが必要な情報を取得できる環境整備が必要と認識している。「ユニボイスブラインド」の周知・啓発に努めたいと考える。



佐藤啓史議員

市の広報・プロモーションについて

Q 市の広報プロモーションは、どの部署がどのような役割分担で行っているのか。

A 広報かつら及び市ホームページは総務課が、かつらメイトは消防防災課が、勝浦市公式LINEは情報政策課が、それぞれの媒体を活用しプロモーションを行っている。

Q 子育て支援施策や移住施策について、市外への情報発信は十分に行われていると認識しているか。

A 都市部で開催される移住相談会や移住フェアに職員及び地域おこし協力隊員が参加し、来場者に本市の施策や地域の魅力を伝える。



力をPRしている。

Q 広報・プロモーションの効果や検証は行われているか。

A 成果指標などを設定していないため、行っていない。

Q 市として1本化した広報・プロモーション体制を構築する考えはあるか。

A 関係部署で共有を図ることにより、より効果的な発信に努めていく。

Q プロモーションの強化及びデジタル媒体を活用した広報と戦略の策定が必要ではないか。

A 関係課における各種計画との整合を図りながら基本方針を策定し、時代に合ったプロモーションの強化に努めていきたい。

包括連携協定について

Q 勝浦市が他の自治体、民間企業、各種団体と結んでいる「包括連携協定」の件数と内容についてお聞きします。

A 本市が締結している各種協定の数は、令和8年1月末現在で87件あり、そのうち包括連携協定は11件で、相手方は学校法人が3件、民間企業が8件となっている。

Q 包括連携協定における課題はあるか。今後展開していきたい包括連携協定はあるか。

A 包括連携協定が形骸化することなく、様々な分野における地域課題の解決に向けた取り組みを継続して展開していきたい。





長田 悟議員

地上デジタル放送の難視聴地域解消策の進捗状況について

Q インターネット回線を活用した視聴エリアを拡大するよう要望すべきと考えますが、その進捗状況についてお伺いします。
A 今後、市内20の共同受信施設組合及び各区を対象に、地上デジタル放送の受信状況、共同受信施設の老朽化の状況及びインターネット回線を活用した視聴に関する要望の有無等についてアンケート調査を実施する予定です。これらを取りまとめた上で、通信事業者にインターネット回線を活用したテレビ視聴可能地域の拡大について要望していきたく考えています。また、千葉県市長会から



令和8年度における国に対する要望事項について照会がありましたので、本年1月30日に、地上デジタル放送を地域格差なく継続的に視聴できるように、国及び放送事業者による地域の実情に即した適切な支援について要望したところであります。
Q 子育て支援、人口流出阻止、外房線等の存続の観点から、自費限度額として、それを超える額について補助対象とするなど支給要件の検討についてお伺いします。
A 高等学校等の進学生は個人により様々であり、公平性の観点から現状の制度を継続していき

たいと考えます。

令和7年度当初予算における主な事業の実績状況及び本市における明るい兆し事業について

Q 各分野における明るい兆しについてお伺いします。
A 廃棄物処理に関する事業の進展、磯焼け対策における勝浦市藻場保全対策協議会の発足、3地区の土地改良事業の推進、国道297号松野バイパスの1工区の橋りょうの下部工事及び工事用道路施工が進められており、今後引き続き各事業の推進に努めてまいります。



松野バイパス (1工区)



岩瀬琢弥議員

情報リテラシーに関する取り組みについて

Q 情報リテラシーの有無や情報格差の拡大についてお伺いします。
A 正確な行政情報を迅速に届け、関係機関と連携して注意喚起の発信や相談体制の充実を図っています。国の掲げる「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の理念の下、事業を展開しています。
Q 偽情報対策で体制を充実させていくことについてお伺いします。
A ホームページ、公式LINE、かつうらメイトなどを活用して、正確な情報を迅速に伝えていきます。よりよい方法を模索することも検討して



いきます。
Q SNSを入り口とした闇バイトによる強盗や特殊詐欺など犯罪行為の対策についてお伺いします。
A 若年層から高齢者層まで啓発活動を実施するとともに、トラブル発生時には警察や消費者センターなど適切に利用できるような案内を徹底できるように環境を整えていきます。
Q リテラシーの向上と格差の解消を図らなければDXを推進する際に負担が増えてしまうのではないかと。
A 地域活性化起業人、地域おこし協力隊による教室や相談開催による住民の支援を行い、情報リテラシーの向上を図るとともに、生成AIの活用などによる市職員の業務効率化も取り組みます。





鈴木克己議員

高齢者への生活支援、買い物困難者に対する対策について

Q 高齢者タクシー利用助成の状況と今後の拡充についての考えは。

A 対象者に対し、申請率、利用率が低いので、一層の制度周知に取り組む。また、利用券1枚当たりの金額が400円で、デマンドタクシー運賃と一致していないため、見直しを図ります。

Q 高齢者が抱える買い物などの課題解決に対する対応や実践と共に、今後の拡充方針について、移動販売などの例を挙げて伺います。

A ヤックスが、興津地区1か所、上野地区2か所、総野地区4か所で実施しています。その他に



も2事業者が行っており、今後は事業者と協議し、新規巡回場所の追加や巡回場所の見直しなど、買い物困難な状況の改善を図ります。

Q 巡回場所などを、きめ細かにすることが必要であるが、事業者を増やすために燃料費一部助成とかの考えについて伺います。

A 燃料費助成などの新設について必要な対策を検討します。

障がい者の自立に向けた取り組みへの対策

Q 障がい者の就労支援の取り組みについて伺います。

A 障がいのある方が自立した社会生活を送れるよう、福祉的就労の場の

確保や公的機関での雇用促進、民間企業での雇用の啓発に努めています。

Q 障がいのある方の働ける場所の確保や就労支援などのサポートについて伺います。

A 就業、生活面の一体的な支援を行うとともに、雇用の場の確保、就労場所紹介など、自立・安定した生活の実現を図っています。

Q 軽度な障がい者の就業先となる特例子会社を、積極的に誘致しては如何かと思うが見解を伺います。

A 特例子会社のみならず、就労の場の確保に努めてまいります。



ヤックス移動販売



戸部 薫議員

本市の学校教育の課題と解決の方策について

Q 今年3月末で市内の小学校は、勝浦小、上野小の2校に統合されます。本市の学校教育について、今日時点での解決すべき課題、及び解決の方策について伺います。

A 喫緊の教育的課題は、小学校の統合と考えられています。統合後も全児童が、安心安全な学校生活を送れるように準備を進めています。例えば、昨年度から2年間かけて

学校間の交流事業を行い、教職員の配置や増員、支援員やスクールカウンセラー、子どもと親の相談員の配置などが送れるような体制を整備して参ります。



教育環境、教育施設・設備の充実について

Q 本市の小中学校の教員は、定数どおりの配置ですか。また、産育休者や病休者の代替教員は、配置されていますか。

A 教職員は、全小中学校に定数どおり配置されています。また、病気休職者や育見休業者の代替教員は全て確保されており、代替教員との引き継ぎ期間は状況に応じて確保しております。

Q 全国的には不登校の児童・生徒が急増しています。本市の実態と傾向を伺います。

A 本市においても、不登校の児童・生徒がありますが、人数に大きな変化はない状況です。また、個々の状況に応じて家庭

訪問やオンライン授業の実施、カウンセラーや訪問相談教員の活用などにより支援を行っています。

Q 教育・学習環境の充実のため特別教室のエアコンの設置状況を伺う。

A 勝浦中学校の特別教室は、昨年5月に設置が完了し使用しています。小学校は、一部未設置があり検討して参りたい。

Q 給食費の無償化以外の保護者の教育費負担軽減策を具体的に伺います。

A 学習支援では、WiFi環境の無い家庭にモバイルルーターの貸与。また、スクールバス運行・定期代の補助等があります。



旧総野小学校玄関



岩瀬 清議員

勝浦市の農政について

Q 昨年度開催された農地の地域計画の策定後の取り組みを伺います。

A 今後、計画を更新することで10年後の目標地図の作成を進めます。

Q 圃場整備中地区の地域計画について伺います。

A 促進計画の変更に合わせた地域計画の更新を行うこととなります。

Q 有害鳥獣対策としての遊休農地や耕作放棄地について伺います。

A 令和7年度から、地域ぐるみでの生息環境管理支援事業を始めております。

Q 遊休農地や耕作放棄地の把握について伺います。

A 農業委員会において



毎年実施している農地パトロールにより農業委員及び農地利用最適化推進委員が区域内の農地を巡回し、現地の状況を確認しております。

Q 昨年、改正された農業振興地域の整備に関する法律において、本市における農業振興地域を伺います。

A 本市における農業振興地域であります。主に上野地区及び総野地区が指定されており、詳細な農用地についてはホームページで地番が公表されております。

Q 中国などの海外資本での購入や転売が不動産価格の上昇要因との報道を目にしたが、田畑などの不動産が投機目的などにならないように、勝浦

市独自の条例の制定を検討するか伺います。

A 土地取引に対する法的な規制は、まず国策として行われるべきであり難しいものと考えております。

勝浦市の教育行政について

Q 今年度当初予算225万円が計上された中高生海外研修助成事業について、不足、問題点はなかったか実施内容を伺います。

A 今年度から、中高生が自ら希望する国及び内容で研修することに助成する事業としましたが、現在までのところ申請はありませんでした。



田おこし

A 現在、機能保全計画に基づき修繕を進めているが、古い計画であるこ



狩野光一議員

市営漁港の管理について

Q 施設の耐用年数と老朽化の認識を伺う。

A コンクリートの耐用年数から50程度と言われおり、各漁港共に老朽化が進んでいると認識している。

Q 施設の点検実態を伺う。

A 各漁港共に年1回、農林水産課の技師が現地へ赴き実施している。

Q 古い施設ほど加速的に老朽化が進むと考えている。現状に合った管理や点検の在り方について検討が必要と思うが市の考えを伺う。

A 現在、機能保全計画に基づき修繕を進めているが、古い計画であるこ



とから改めて新規計画の策定を準備したい。

Q 大きな改修工事が必要になる場合で資金不足による延期は認められない。財源について市の考えを伺う。

A 多額の費用を一般財源で賄うことは厳しいため、現状では市債を起して対応する考えである。

令和7年度の新しい取り組みについて

Q 市営駐車場有料化の成果と評価を伺う。

A 24時間管理で観光客や市民の利便性は向上したと認識する。また、新たな自主財源が確保できたことは大きな成果と考えている。

Q 7年度の事業者納付額の予定と実績を伺う。

A 当初の見込み2,804万円のところ実績は1,240万円となる見込みである。

Q 中高生海外研修助成事業の成果と評価を伺う。

A 現在までに助成金の申請は無い。理由としては社会情勢の影響の他、事業について知らない中高生や保護者がいるためと考えている。

Q 事業周知をどのように実施したのか伺う。

A 中学生に対しては集会説明とチラシ配布を行った。高校生に対してはホームページ掲載や掲示物、広報等で周知を行った。今後、より効果的な周知方法を探していきたい。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
すずき りな
鈴木 稔梨さん

私は将来、保育士になりたいと思っています。自分に妹ができたことで、小さい子どもと関わる仕事に就けたらいいなと思ったことがきっかけです。妹とは幼い頃から仲良く過ごし、妹の友達とも一緒に遊ぶ機会がありました。そんな中で、保育士になりたいという思いが強くなってきました。

なるためには、保育士の資格を取得しなければなりません。そのために今から一生懸命勉強して、保育士の資格が取得できる大学に進学したいと思っています。そして、多くの子どもを笑顔にできる保育士を目指したいと思っています。

議会のうごきについて報告します (令和8年2月～4月)

議会のうごき

2月 3日	全員協議会 千葉県市議会議長会研修会（千葉市）	6日	本会議 質疑
4日	国民健康保険事業の運営に関する協議会	9日	本会議 質疑・予算審査特別委員会
6日	全国高速自動車道市議会協議会総会 （東京都）	10日	総務文教常任委員会
8日	ビッグひな祭り成功祈願祭	11日	産業厚生常任委員会・議会運営委員会
9日	宮城県柴田町行政視察受入	12・13日	予算審査特別委員会
10日	青森県八戸市行政視察受入	16日	都市計画審議会
13日	黒船「ハーマン号」慰霊祭（官軍塚）	17日	本会議 最終日
16日	夷隅広域第1回組合議会定例会 （いすみ市） 南房総広域水道企業団運営協議会 （大多喜町）	20日	全員説明会・広報広聴常任委員会 豊浜小学校閉校式典・興津小学校閉校式典
21日	ビッグひな祭りオープニングセレモニー	21日	総野小学校閉校式典
24日	議会運営委員会	25日	議会改革検討委員会
26日	3月定例会 本会議 初日・議会表彰式	29日	香取市合併20周年記念式典（香取市）
27日	本会議	4月 7日	成美学園高等学校入学式
3月 4日	本会議 一般質問	9日	上野小学校統合式典・勝浦小学校統合式典
5日	本会議 一般質問	15日	千葉県市議会議長会（千葉市）
		23・24日	関東市議会議長会定期総会 （群馬県高崎市）

編集後記

本会議前に行われた子どもたちの表彰。さまざまなジャンルで目標をもって取り組み、努力を続けてきた成果として特集しました。

「継続は力」自分には少々苦手な部分ではありますが、子どもたちから改めてその意義を教えていただいた気持ちです。

広報広聴常任委員 狩野 光一

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ 勝浦市議会サイト

<https://www.city.katsuura.lg.jp/site/gikai/>



QRコードは
ここだよ！



勝浦カッピー